

女性活躍推進事業【青梅市】

個別事業費	2,610 千円
交付金額	1,305 千円

地域の実情と課題

令和元年度、青梅市内にある中核を担う企業約100社に対し行った調査では、管理職に占める女性の割合が5%以下の企業が約7割もある状況である。

また、令和3年度の市政政総合世論調査から、女性活躍推進のため、ビジネススキルの向上や女性のキャリアアップのさらなる促進が必要との結果を得た。

以上のことから、管理職を目指す女性社員の掘り起しをどのように進めていくか、またどのように職場で活躍できる環境を整えるかが課題として挙げられ、それらの解消のため、女性社員のキャリアアップ意識の向上や、経営者全体の意識向上についてセミナーや勉強会の場を設けることは重要である。

事業の特徴

本事業では、青梅市や奥多摩町の企業に勤務する女性管理職および管理職候補を対象に、リーダーシップや課題解決力の向上を目的とした「女性リーダーのためのスキルアップ講座」と、AIの活用などを踏まえ、中小企業におけるダイバーシティ推進や組織活性化に必要な知識を学ぶ「リーダーのための組織活性化セミナー」を実施し、社会の変化に対応した働き方や組織課題の整理、改善策の検討を行った。

また、女性活躍のロールモデルとなる方を招いてのパネルディスカッションを開催し、女性リーダーが直面する課題や解決方法について直接話を聞くことで、参加者が具体的なキャリア像を描く機会を提供した。

事業の効果

二つのセミナーを通し、同様の職場環境にある女性リーダー間のネットワーク形成が促進された。また、パネルディスカッションを通じて、参加者が、自身のキャリア形成に必要な支援や職場課題を具体的に意識することができた。

目的・目標

セミナー受講者の中から女性管理職が誕生し、女性管理職の割合が増えることを目的とする。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	女性管理職の占める割合の増加	女性管理職 5%未満が 5割以下 (アウトカム)	約7割 (R8年3月 時点)	-
事業KPI	セミナー参加人数	135人 (アウトプット)	84人 (R8 年3月時 点)	62%

連携団体

青梅市ジェンダー平等推進計画懇談会(学識経験者、青梅商工会議所、NPO 法人おうめ子ども未来、公募委員)

今後の課題

受講者自身が、将来のロールモデルとなることを意識し、自身のキャリア形成について主体的に考える機会の充実が必要である。また、セミナーへの参加が進んでいない企業への周知・啓発の強化を行うことで、あらたな女性管理職候補の掘り起こしへ繋がると考える。

青梅市女性活躍推進事業

管理職を目指す女性、または、すでに管理職の女性に向けたスキルアップセミナーのほか、女性活躍のロールモデルとの交流及びネットワークづくりを総合的に支援することで、自身のキャリアアップに向き合い、青梅市に多い中小企業の女性管理職の割合を伸ばすことを目的としている。

「女性リーダーのためのスキルアップセミナー」

R7.9.2、10.14、11.11、R8.2.10

各日10:30~16:30

対象者：女性管理職、リーダー、後継者、経営者
キャリアアップを望む女性

場 所：青梅商工会議所

参加者：延べ41人

実施内容：会社や経営を理解する
売ることと数字の関係を理解する
知識を知恵に変える
明日の自分を好きになろう（発表会）



「聞いてみよう！女性が活躍できる職場づくりの秘訣」 女性活躍のロールモデルによるパネルディスカッション

R7.12.2

第1部：パネルディスカッション（10:30~11:30）

第2部：コミュニケーションの勉強会（12:30~14:30）

場 所：青梅市役所 2階会議室

参加者：22人

実施内容：市内企業の代表取締役と、課長職の女性2人によるパネルディスカッションと、チームのモチベーションを上げるためのコミュニケーション方法について、意見交換を行った。



「リーダーのための組織活性化セミナー」

R7.9.24、11.5、R8.1.21

各日9:30~12:00

対象者：係長や課長などの管理職

場 所：青梅商工会議所

参加者：延べ21人

実施内容：マネジメントの基礎を学青梅商工会議所が
ダイバーシティを意識した組織づくりを学ぶ
組織活性化への提言（提言発表）



パネルディスカッションは、セミナー受講者のほか市民（女性）も参加できるようにした。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	女性管理職の占める割合の増加	女性管理職 5%未満が 5割以下 (アウトカム)	約7割 (R8年3月 時点)	-
事業KPI	セミナー参加人数	135人 (アウトプット)	84人 (R8年3月 時点)	62%